

Liquid Biopsy セミナー

当院でも、2017年12月より、liquid biopsyと呼ばれる、がん組織から血中に遊離したDNAを用いたがん遺伝子パネル検査についても自由診療として院内で実施可能となりました。特にがんゲノム解析に適した腫瘍検体が利用または採取できない症例では、新たに侵襲を伴うことなく約20mLの血液検体のみで、がん組織におけるゲノム情報が得られるというメリットがあります。今回、このliquid biopsy検査の結果解釈を中心に、Guardant Health社の塩津 行正 氏にご講演頂きます。興味のある方は是非ご参加下さい。

日時
会場

2018年 3月27日 (火) 18:00-19:30

先端医療機器開発・臨床研究センター

5階カンファレンスルーム (501-503)

(セキュリティのため、センター正面玄関にてスタッフが入館のお手伝いをいたします)

18:00
-18:05

開会の挨拶 武藤 学 (京大病院 腫瘍内科 教授)

18:05
-18:20

Guardant Liquid Biopsyの紹介
(申し込み方法含めて)

金井 雅史 (京大病院 腫瘍内科 特定准教授)

18:20
-19:20

Guardant360 結果解釈について
Yukimasa Shiotsu, PhD.

Guardant Health, Inc.

Director Medical Affairs and Business Development Japan/Asia Pacific

19:20 -

質疑

閉会の挨拶 武藤 学 (京大病院 腫瘍内科 教授)

主催 京大病院 がんセンター がんゲノム医療部

共催 京大病院 腫瘍内科

多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材 (がんプロフェッショナル)」養成プラン

お問い合わせ

腫瘍薬物治療学講座 (腫瘍内科)

内線：4592

掲示
承認印
欄

